

Corenet EdTech 通信

Pickup!

オンラインショップを用いた ICT機器導入方法の紹介

コアネット教育総合研究所 ICT推進事業部
川田 脩平

学校と生徒、それぞれの選択肢

学校においてICT機器の導入が一般的になってきた中、様々な形で導入する様子が見受けられます。購入の方法から、そもそも購入ではなく持ち込みにするのかなど学校ごとの考えがあるかと思えます。豊富な選択肢がある中、自校にとってその選択肢が適したものであるかをしっかりと把握して決める必要があります。今回は、私立・公立の実際の導入事例の中でも学校専用のオンラインショップを用いた方法について紹介いたします。

用途に応じた オプション選択



東京都にある穎明館中学校高等学校では学校により機種を設定し、学校専用オンラインショップからの購入するスタイルで導入をしています。この場合、生徒側は機器選択に悩む必要がなく、学校側は専用のオンラインショップによって支払い等の手順の手間が削減できるというメリットがあります。また、生徒が同じ機種を持つため、導入後のトラブルという面を考慮すると複数機種がある場合に比べて対応がしやすいという事もメリットです。

神奈川県にある森村学園中等部高等部でも同様に、学校指定の端末を専用のオンラインショップで販売しています。オプションとしてタッチペンを付けるか選べるようになっています。タブレットPC型の端末は専用のタッチペンなどのデバイスと相性がいいこともあり、それらを利用したい生徒向けに選択肢として用意をしています。

東京都の実践女子学園中学校高等学校では、BYODを採用し、生徒は自由にデバイスを学校に持ち込んでい

ます。端末を持っていない、どのような端末を用意すればいいのか悩んでる方向けに専用のオンラインショップを用意し、必要があれば専用オンラインショップを案内しています。また、端末のメモリや容量を選択可能かつ、専用ペンの有無、延長保証の期間についても複数ある選択から選ぶことができます。このような方法は生徒個別のニーズに対応した方法といえるでしょう。

公立でも オンラインショップを活用



公立の学校においても専用のオンラインショップを用いた方法が採用されています。

神奈川県立の高等学校では複数機種を学校の指定機種として決め、その中から生徒が選択して購入する方法をとっている学校が複数あります。この複数機種はOS、容量、価格など様々な幅広い機種を用意しているのが特徴で、利用したい機種や金銭面の都合といった様々な個別のニーズに配慮したものとなっています。また、別の神奈川県立の高等学校では、安価なモデルとして複数のChromebookを指定し、端末の費用負担を抑える機種選定を行っていました。学校ごとの事情に応じて柔軟な対応ができるのもオンラインショップのメリットの一つです。

コアネットでは機器の導入、活用についての相談から専用オンラインショップのご案内まで承っております。是非ご相談ください。

教育ICT環境整備セミナー

事例紹介

学校専用 ～学校負担を軽減し生徒個別のニーズに対応～

オンラインショップを活用したタブレット導入

5.26 木

16:30～18:00

ゲスト
講師

学校法人 小野学園
品川翔英中学校・高等学校
遠藤 大地先生

講師

コアネット教育総合研究所
新教育推進室

川田 脩平

Zoomによる
オンライン
配信実施!

Online

お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田)

E-mail info@core-net.net

オンラインでの学びに役立つサイト公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

